



十八
親和

Juhachi
Shinwa
Art Gallery

アート
ギャラリー

学芸員
便り

当館で所蔵する作品を紹介します



▲有田 色絵牡丹文髹皿 H 8.5 φ27.5 cm 高台:H1.2 φ11cm

鮮やかな色絵が施された「色絵牡丹文髹皿」は、江戸時代に輸出用として作られたものです。深さのある皿の口縁は、帽子の鴈のようにせり出ており鴈縁と呼ばれます。その口縁の一部が半月状に欠けたように見えますが、これは髹の手入れをする際に皿を首にあてがえるようにする為の意匠とされ、皿の上部の二つの穴に紐を通して使用しない時は壁に掛けたと言われています。

本作は見込みにポリュウムのある花籠文、口縁に流麗な花筏図を配し、赤と緑の対比や染付の藍色と金彩など華やかな意匠が目を引きます。このタイプの皿は実用品と考えられる一方で、壁掛けの装飾品として用いられたことが知られています。実用品と装飾品では用途がまったく異なりますが、肥前地域の焼き物が遠く離れた地で好まれ、その暮らしを彩ったことを伝えてくれます。本作は陶磁器展示室Ⅰにて公開しています。

(十八親和アートギャラリー学芸員 藤松綾子)



十八親和
アートギャラリー

開館時間：10:00～16:00(入館は15:30まで)

休館日：日・月・祝日、年末年始(12/30～1/4)

※土曜日が祝日の場合は開館

長崎県佐世保市島瀬町4-24 十八親和銀行島瀬ビル1F

鑑賞無料

TEL0956-23-4856

西肥バス島瀬町バス停から徒歩3分

JR佐世保駅から徒歩約20分

